

2025年11月版 包装商品開発における

3日間講座

1名分料金で
2人目無料

ヒートシールのポイント8要素と評価・トラブル対策(LIVE配信)

◆日時: 2025年11月11日(火)9:30~11:30、11月18日(火)9:30~11:30
11月25日(火)9:30~12:00

◆会場: 自宅や職場など世界中どこでも受講可

◆聴講料: 1名につき55,000円(税込、資料付)

※会員登録(無料)をしていただいた方には下記の割引・特典を適用します。

・1名でお申し込みされた場合、1名につき49,500円(税込)

・2名同時でお申し込みされた場合、2人目は無料(2名で55,000円(税込))

セミナーHP <https://www.rdsc.co.jp/seminar/251135>

セミナーお申込みFAX

03-5857-4812

※お申込み確認後は弊社よりご連絡いたします。

●講師: HIRO包装設計研究所 所長 佐々木 敬卓 氏

【専門業務・担当包装商品】

専門業務: 包装商品設計、品質管理、包装商品企画・研究・開発

講演: 食品・容器メーカー等で商品企画・開発、総合品質管理、人材育成

担当包装商品: 乳製品(チーズ・バター・粉ミルク・発酵食品等)、ジャム、デザート、粉体商品、油脂商品(マーガリン・ラード)、飲料、タブレット、
冷凍食品(ハンバーグ・焼売・コロッケ・ピッツァ等)、アイスクリーム、無菌充填商品、ソース類(フルーツ・ビザ)、レトルト商品、経腸栄養剤等

包装商品を開発(設計)する時に必要な検討事項として15項目に及ぶ事項が考えられる。これらの検討項目にはシールと密接に関係する様々な内容がある。この時、シール条件の調整・設定において温度と時間だけを考慮・調整しても優れたシールやシール不良の解決にならない事が多い。また包装商品が狙われる劣化因子としても16項目にも及ぶ様々な事がらがある。これらの中にはシール不良が起因となるものや、これらが原因で包装商品の劣化に繋がる事など様々なものがある。

この講座では包装商品開発(設計)におけるシールの種類・方法・原理や仕組み、さらにシール条件の考慮・設定等において検討に必要な8要素の関係・内容、さらにはシールの評価方法などについて、パワーポイントを使い解説したい。

シールは温度・時間・圧力、特に温度を調整すれば大丈夫と思われがちであるが、様々な角度からの検討なしでは優れた包装商品の優れたシールにならない。シール温度の調整だけでの安易な対応が原因となり致命的な劣化に繋がる事もある。シールは包装商品の開発(設計)・商品化において大切な様々な役割・機能を持っている。

シールに関連する事や考えなくてはならない内容・項目を想定しても沢山の事がある。したがって今回はZOOMでの講座と言う事もあって、1回約2時間(研修でパソコンの画面に向かって集中、頑張る時間は2時間位が良いのではないかと考え)と言う事で、解説・説明する内容を3回に分けてシールの全体像を学ぶべく計画を立てたものである。

このような事から3回の研修で、パワーポイント約150枚を用い解説したいと考えている。

また充填・シール包装する製造現場の皆さんは、 μ mの世界と戦っているのであるが、案外その大変さが認識されていない。今回の研修は、包装商品の製造現場の人にも大切な内容であるが、商品開発・設計、技術や品質・さらには営業関連の人にも多分役に立つ内容かも知れないと考える。質疑応答や情報交換等が出来る事を期待致します。

【1】包装商品設計(開発)について

- A 包装商品化検討で考慮する8場面
- B 包装商品設計に必要な15項目
- C 内容物の成分組成・性状と包装

【2】シールの対象概要

- A シールの機能・効果
- B 成型容器と袋(フィルム)シールまで
- C 容器・包装商品別シールの分類

【3】シールと包装商品

- A 包装商品をねらう16
- B 包装商品化後の劣化
- C 包装商品設計と劣化の関係

【4】シールの種類・方法・原理

- A 包装とシール(密封・封緘)の関係
- B シールの仕組み

【5】シールを決める8要素

- 1 温度(熱)

3 圧力

4 包材

5 機器類

6 内容物

7 雰囲気(周囲)

8 人

【6】シール条件・評価など

- A シール条件
- B シール評価
- C シール関連の評価項目
- D シール評価・結果から何がわかるか
- E 製造途中のトラブル

【7】全体的なまとめ

- A 充填・シール現場は μ mとの戦い
- B 材質・厚さ、熱板・温度・時間・圧力
- C その他大切なこと
- D たかがシールされどシール

『ヒートシール【WEBセミナー】』セミナー申込書

会社・大学			
住 所	〒		
電話番号		FAX	

お名前	所属・役職	E-Mail

会員登録（無料） ※案内方法を選択してください。複数選択可。

☐ Eメール ☐ 郵送

● セミナーの受講申込みについて ●

必要事項をご明記の上、FAXでお申込み下さい。弊社で確認後、必ず受領のご連絡をいたします。受講用URLは後日お送りいたします。

セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりませんので、ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。

お申込み・振込に関する詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/entry>

個人情報保護方針の詳細はHPをご覧ください。
⇒ <https://www.rdsc.co.jp/pages/privacy>



R & D
SUPPORT CENTER

株式会社 R & D 支援センター

〒135-0016 東京都江東区東陽3-23-24 VORT東陽町ビル7階
TEL) 03-5857-4811 FAX) 03-5857-4812 URL) <https://www.rdsc.co.jp/>

本セミナーは「Zoom」を使ったWEB配信セミナーとなります。Zoomを使ったWEB配信セミナー受講の手順

1) Zoomを使用されたことがない方は、こちら(https://zoom.us/download#client_4meeting)からミーティング用Zoomクライアントをダウンロードしてください。ブラウザ版でも受講可能です。

2) セミナー前日までに必ず動作確認をお願いします。はじめかたについてはこちら(<https://www.rdsc.co.jp/files/instruction/zoom.pdf>)をご覧ください。

3) 開催日直前にWEBセミナーへの招待メールをお送りいたします。セミナー開始10分前までにメールに記載されている視聴用URLよりご参加ください。

・セミナー資料は開催前日までに送りいたします。無断転載、二次利用や講義の録音、録画などの行為を固く禁じます。